

PETRONAS TEAM TOM'S

2011 Formula Nippon Rd.7
TWIN RING MOTEGI
5 NOVEMBER 2011

予選



フォーミュラ・ニッポン第7戦(最終戦)は、通常とは異なり2レースで行われる。そのことから予選も、Q1で第1レースのグリッドが、Q3で第2レースのグリッドが確定するという、変則的な予選方式が採用された。PETRONAS TEAM TOM'Sのドライバーは、アンドレ・ロッターが、ポールポジションを2つ獲得し、中嶋一貴が3番手と2番手を獲得。このレースで2011年のチャンピオンが決定する。

- 朝の練習走行で最速タイムをマークしたロッターに予選での好結果が期待された。
- ロッターは第1、第2レース共にポールポジションを獲得し、コースレコードも樹立した。
- 中嶋は、Q1で遅いクルマに引っ掛かり、少なくとも0.2秒を失い、3番手となった。

Drivers	Car No.	Qualifying for Race1	Qualifying for Race 2
Andre Lotterer	36	P1 1:33.483	P1 1:32.989
Kazuki Nakajima	37	P3 1:33.631	P2 1:33.114

Weather	Overcast	
Temperatures	Air: 21-21 C	Track: 24-23 C

《ドライバー》

ANDRE LOTTERER

"最終戦のもてぎでポールポジションを2つ獲得できて非常にうれしい。すばらしいクルマを用意してくれたチームにお礼を言いたい。予選中、一切セットアップを変更する必要がなかった。Q1でタイヤプレッシャーを調整しただけで、後は、ニュータイヤを装着して走るだけで良かった。明日は、いつもどおり2レース共勝つためベストを尽くし、チャンピオンを獲ります"

中嶋 一貴

"少々複雑な気持ちです。Q1では、クリアラップが取れていればポールポジションが獲れていたかもしれません。クルマは大変良く、今シーズンのベスト状態です。明日はベストなレースをして、チャンピオンを狙いたい"

《エンジニア》

東條 力 (36号車担当)

"今日、もてぎに持ち込んだクルマがとても良かった。ロッターはスーパードライブをしてくれ、特にQ2、Q3は圧巻で、コースレコードを破りました。持ち込んだ基本セットアップを変更する必要がなく、Q1ではタイヤプレッシャーをいじっただけです。良いレースをして勝ちたいと思います"

小枝 正樹 (37号車担当)

"中嶋は、今シーズンベストの予選でした。前のもてぎ戦から若干のセットを変更したことで、クルマが良くなりました。それに中嶋のドライビングもとても良かったが、Q1では遅い車に引っ掛かるというアンラッキーがありましたが、レースではチャンピオンを獲りに行きます"

《チーム監督》

舘 信秀

"今日の予選はすばらしかった。ドライバーは二人ともすばらしい仕事をしてくれ、チームも完璧な仕事をしてくれた。明日は、チャンピオンを決定する2レースとなりますが、我々のドライバー二人のうち一人がタイトルを獲るのは間違いないでしょう。ファンの皆様のために良いレースをして、このチーム初のフォーミュラ・ニッポンタイトルを獲得したいと思います"